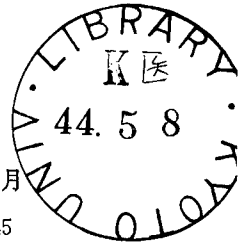


泌尿器科紀要



第 12 卷 第 9 号

昭和 41 年 9 月

随想 ながい経験から.....日野 豪...845

尿石症の成因に関する研究
 第I編 結石形成物質および薬剤投与による実験的尿石形成について.....松尾 光雄...847

尿石症の成因に関する研究
 第II編 実験的異物結石について.....松尾 光雄...861

尿石症の成因に関する研究
 第III編 尿石症における尿中 Citrate 排泄の意義について.....松尾 光雄...869

Dithizone の前立腺に対する影響
 第I編 Dithizone のラット睾丸, 精囊腺, 前立腺に対する影響について.....田中 広見...881

Dithizone の前立腺に対する影響
 第II編 ホルモン処置をしたラット前立腺に対する Dithizone の影響について.....田中 広見...899

Dithizone の前立腺に対する影響
 第III編 犬前立腺に対する Dithizone 局所注入の影響について.....田中 広見...917

放射性腎障害に関する研究
 第I篇 成犬腎のX線照射後におけるレノグラム変化.....溝口 勝...932

男性不妊症における精液粘稠度について...酒徳治三郎・蛭多 量令・北山 太一・吉田 修...947

男子尿管異所開口症例
 附 本邦尿管異所開口 228 例の統計的観察.....中川 隆・川村 寿一...953

尿路感染症に対する Thiophenicol 小量投与の効果
南 武・増田富士男・入倉 英雄・吉良 正士...963

泌尿器科領域におけるケーワンの使用経験.....夏目 修・渡辺 昌美・塩 暢夫・川村 俊三・小津 堅輔・石崎 允...969

V. B₁ 誘導体, 特に TTFD の神経因性膀胱に対する効果に関する生化学的一考察
今林 健一...977

編集後記・購読要項・投稿内規.....986

Basic Studies on the Cause of Urolithiasis.

I Stone Producing Substances and Experimental Stone Formation with Administration of Drugs.....M. Matsuo...847

II Experimental Foreign Body Stone Formation.....M. Matsuo...861

III Role of Urinary Citrate in Urolithiasis.....M. Matsuo...869

Effects of Dithizone on the Prostatic Gland.
 I Effects of Dithizone on the Testicle, Seminal Vesicle and Prostatic Glands of Rats.....H. Tanaka...881

II Effects of Dithizone on the Prostatic Glands of the Hormone-treated Rats.....H. Tanaka...899

III Effects of Local Injection of Dithizone on the Prostatic Gland of Dogs.....H. Tanaka...917

Studies on Radiation Renal Damages.
 I Change of Renogram Following X-ray Irradiation in the Kidney of Adult Dog.....M. Mizoguchi...932

Seminal Viscosity in Male Infertility.....J. Sakatoku et al...947

Ureteral Ectopic Opening into a Seminal Vesicle: Report of a Case and Review of the Literature of Male and Female Ectopic Ureter.....T. Nakagawa and J. Kawamura...953

Clinical Effect of Thiophenicol with Small Dose for the Treatment of Urinary Tract Infections.....T. Minami et al...963

Use of "Kaywan" in the Field of Urology.....O. Natsume et al...969

Biochemical Analysis of the Effect of Active Vitamin B₁, TTFD, on the Neurogenic Bladder.....K. Imabayashi...977

京都大学医学部泌尿器科学教室
 Department of Urology, Faculty of Medicine,
 Kyoto University, Kyoto, Japan
 Editor : Prof. Tsutomu INADA

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

編集後記

第7回国際老年医学会が1966年6月26日から7月2日までウィーンにて開かれたので出席した。会場は市ノ中心部ニアル元ノ王宮 Hofburg ノ一部デ 付近ニハ 広場 公園 美術館等ガアル。会場ノ入口ニ Congress Zentrum Hofburg トアルダケデ 立看板等ハナイ。窓ノ上ニ万国旗ガ並ビ 日章旗モ見エル。中ニ入ルト 受付 ソノ他 種々ノ係 郵便部 両替所等ガアル。薬品 書籍 器械等ノ展示ガ整然ト為サレテイル。会員ハ約3,000名ガ予想サレテイルラシク 会場ハ11ニ分カレテオリ 第一会場ハ王宮ノ広間ノヨウデ 長方形 平間 約2,000名ノ椅子ガアル。第一第二会場ニハ Original 英 独 仏語ノ同時通訳ガアリ イヤホン ハ係ヘ申込デ借リル。

第1日午後5時 第一会場デ開会式。シャンデリア ガ輝キ 壇上ニ植木ノ鉢 ソノ後上方ニ奏楽席。壇上正面ノ席ニ会長等7名ガ並ビ 奏楽ニテ開会。諸国ノ男女デ満員 多彩。6時閉式。国際学会ニハ祭典ノヨウナ意味モアロウガ 婦人ヤ子供連レガ多過ギル観モアル。学会ハ毎日午前8時半カラ午後5時マデアルガ 10時カラ12時マデハ第一会場デ総会講演ガ行ナワレ ソノ間ハ他ノ演説ハナイ 会場ニハ掲示等ハ一枚モナク 呼び出シノ スライド ハ全クナイ。演説ノスライド ハ一枚ヅツ大キク写サレ 枚数モ少ナク制限サレテイル。指示ノ棒ハ使ワズ 電灯器ヲ用イル。座長2名ト秘書1名ガ壇上ノ席ニ居テ ヨク発言シ ヨク動ク。スライド係ハ1名デアアル。国際不妊学会ノ運営ト似テイル。演題ガ多ク 諸科ニ分カレ 演説 討論ノ時間ガユックリトツテアルノデ 会場ガ多クナルノハ仕方ナイガ 11会場ニモナルト 一会場ノ会衆ガ少ナクナルシ 限ラレタ演説ダケシカ聞ケナイノガ欠点デアアル。泌尿器科ニ関スル演題ハ 前立腺手術ガ多ク 膀胱癌モアル。精神科ニ関スル演題ガナカナカ多イ。日本カラノ出席者ハ10数名デ 最終日ニ喫茶室ニ集ツテ 感想ヲ語り合ッタ

国際不妊学会モ老年医学会モ 学会事務局ヘ直接申込デ手続ヲスレバ 誰デモ出席出来ル。国際泌尿器科学会ハ 原則トシテ 普段カラノ正常会員ニ限ツテ参加出来ルトイウ仕組ニナツテイル。即チ会員制デアアル。コレハ学会本部デソノヨウニ決メテイルノデアアルガ コノヨウナ差異ガアル理由ガヨク判ラヌ (昭和41年9月)。

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,500円を前納する。1冊料金 150円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は会員に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名:誌名、巻数:頁数、年次。
例。1) 中野:泌尿紀要, 1:110, 昭30. 2) Lazarus, J. A.: J. Urol., 45:527, 1941.
5. 欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料の著者負担は4頁迄毎頁600円、それ以上の頁、アード頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。